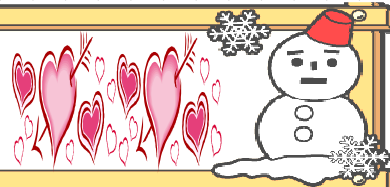


保健室からのお知らせ



2月になり、西に向かって帰宅する私は、西日を浴びる時間が長くなりつつあります。三寒四温❀春は少しずつ訪れて来ています❀ 昨年の10月から、全校の❀「1人1花」❀で育てているパンジーが、綺麗な花を咲かせている子が何人もいます。教室のベランダの鉢に、一人ひとりがかわいがっているパンジーがありますので、来校の際には、ご覧になられてみては❀❀

麻生学園小学校では、1月下旬から2月上旬にかけてインフルエンザにかかった児童は5人。特に集中している学級はなく、それぞれの感染の時期もずれています。全国的にインフルエンザ感染拡大の報告があつている中で、本校の感染が広がってはいないのは、ご家庭での配慮があつてのことと思います。❀春になるまで、かぜやインフルエンザの予防にも気が抜けません。ハンドソープでの手洗い、うがい、十分な睡眠、△バランスのとれた3食の食事、換気、適度な運動など…コロナの予防も兼ねて、今後ご家族の皆様で予防に努めてください❀



🌲🌲🌲花粉の季節です🌲🌲🌲



日本気象協会は1990年から🌲花粉🌲の飛散予測を発表しています。日本気象協会の花粉飛散予測は、前シーズンの花粉飛散結果や今後の気温予測などの気象データをもとに、🌲全国各地の花粉研究会や協力機関からの情報、花芽の現地調査の結果などをふまえて予測しているそうです。2023年の予測は、九州から東北にかけて、花粉の飛散量が多い見込みです。🌲



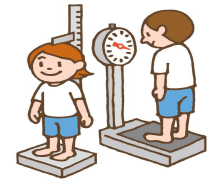
花粉の飛散が始まった福岡、🌲スギ花粉のピークは2月下旬から3月上旬で、ピークが終わる頃になると、🌲ヒノキ花粉が飛び始め、福岡でのヒノキ花粉のピークは3月下旬から4月上旬です。🌲スギ・ヒノキ花粉の飛散量がピークになる時期は、花粉シーズン中の気温や湿度などの気象条件が関係しています。飛散量が多い今年、まだ花粉症にかかったことがない人でも🌲花粉症発症の確率が高くなるのではと予想されています。(インターネットより)



私達の周りにも少しずつ飛散しているであろう花粉。花粉症の方は、マスクや🌲眼鏡、早めの内服薬で🌲花粉対策を心掛けてみられては。❀

❀身体計測についてのお知らせ❀

2月の2週目、3週目に、今年度、第3回目の身長、体重の測定をしています。各クラスによって日時が異なります。体操服の準備と、髪の毛の長い女子はポニーテール以外の測定に支障のない髪型でお願いします。測定後は、結果を□成長の記録に記入して配付しますので、ご家庭で確認チェックの押印、若しくは、🌲サインご記入後、学校へご提出ください。よろしくお願いします。



令和5年
2月